



通しで練習！第1部から

10周年まで あと 90日（練習回数は あと 8回）

1月10日の練習から（1部分掲載）

発声練習：・半音下がる音を明確に。

- ・目の後ろで音程を取っているつもり。
- ・1本調子で伸ばさずに、余裕を持って伸ばそう。
- ・楽譜を離すことに慣れること。やってみよう！



（1部から） **顔を上げて歌おう！！**

箱根八里：

- ・p9（せんじんのたに）は、もっと勢いをつけて！
- ・p9（くもはやまめぐりー、きりはたにをとーざす）はffで前に進める感じでしゃべること。

待ちぼうけ：

- ・p17（しめた）は、はっきり準備して出ること。言葉がよくわからない。
- ・p18（待ちぼうけ）のテンションがばらばら。合唱でやっているということをいつも考えて。
- ・p19（うまいきりかぶきのねっこー）と（うまいきりかぶきのねっこー）は、同じテンポのまま。歌詞をもっと入れて。自分たちのテンポで歌わないで。（うまい・・・）は、（きのねっこー）に進む感じで。

浜辺の歌：

- ・2拍目と5拍目を進める感じで歌うこと。
- ・波隊へp33（つきのー）の「つ」に入る音の前の波の音は、もっと柔らかくし、ぶつっと切らないで。

野の羊：

- ・ひたすらしゃべること。
- ・p19（おや）は、確実に入れるように数えて！9拍半。



かやの木山の：

- ・ハーモニーを美しく。
- ・p7（こんやーも）は4分音符60になりテンポがゆっくりになるので指揮を見て。
- ・p5（かやのみーはー）に入る前にブレスして「はー」は、4拍分きちんと伸ばして。
- ・p8（ねーよーよー）のリズムに注意。こもりうたのようにやさしく。指揮を見ること。

連絡：

1 4月7日（土曜日）11時～13時まで 中央ふれあい館 講座室3で総会開催

2 次回の練習日は1月24日（水曜日）2階講座室1 楽譜は全部持参

見学にいらして下さい